

2025 年度前学期 総研大フレッシュマンコース (2025 年 4 月 8 日(火)～4 月 11 日(金))

Information Booklet



【総研大フレッシュマンコース実施事務局連絡先】

[昼間]08:45 - 17:30 : 学務支援係 : TEL: 046 (858) 1647/1583

[夜間]17:30 - 08:45 : TEL: 070 (5373) 8265 / 090 (3313) 3788

【ロフォス湘南】

TEL: 046-858-1322

目 次

1. 2025 年度前学期総研大フレッシュマンコース日程	1
2. 授業概要	2
3. 撮影と録画について	5
4. 宿泊施設と講義会場	5
5. 諸注意等	6
6. 医療サービス	6
7. 連絡先	7

添付書類:

添付 1: 総研大周辺マップ	8
添付 2: 総研大葉山キャンパスマップ	9
添付 3: ロフォス湘南マップ	10

1. 2025 年度前学期総研大フレッシュマンコース 日程

[FC]フレッシュマンコース

時間	プログラム		場所
4月8日(火)【入学式: 総研大葉山キャンパス】 【フレッシュマンコース: ロフォス湘南(研修室「大楠」)】			
11:15	JR 逗子駅東口改札口外に集合、チャーターバス乗車場へ移動 (バス乗車場へはスタッフが誘導します)		JR 逗子駅東口改札口外
11:30 -	総研大葉山キャンパス行きチャーターバス出発		チャーターバス乗車場
12:00 - 13:00	総研大葉山キャンパス到着 入学式およびフレッシュマンコース受付		総研大葉山キャンパス 共通棟正面玄関ロビー
13:00 - 13:15	オリエンテーション		総研大葉山キャンパス 共通棟 2 階 講堂
13:15 - 14:00	メンタルヘルス講義		
14:15 - 14:50	入学式	14:00-15:00 フレッシュマンコース受付 (ロフォス湘南講義会場前)	ロフォス湘南 研修室「大楠」
14:50 - 15:30	ロフォス湘南(フレッシュマンコー ス会場)へ移動 (スタッフが誘導します)		
	各自荷物を各部屋に持ち込み※1		
15:30 - 17:00	【FC】フレッシュマンコース開講、アカデミア探訪		
17:00 - 17:15	事務局からの連絡事項		
17:30 - 19:00	懇親会/夕食		ロフォス湘南「太宰ホール」
4月9日(水)【フォロス湘南 研修室「大楠」】			
07:00 - 08:30	朝食(宿泊者全員)		レストラン「ACTY(アクティ)」
08:45 - 09:00	受付(出席確認)		研修室「大楠」前
09:00 - 11:00	【FC】アカデミア探訪 (パネルディスカッション)		研修室「大楠」
11:10 - 12:10	【FC】アカデミア探訪		
12:10 - 13:10	昼食		[昼食注文者]※2 研修室「一色」
13:10 - 14:40	【FC】アカデミア探訪		研修室「大楠」
14:50 - 16:20	【FC】研究者と社会②「研究の社会史」		
16:30 - 16:50	全体写真撮影		ロフォス湘南
17:30 - 20:00	夕食(注文者のみ)※2		レストラン「ACTY(アクティ)」
4月10日(木)【ロフォス湘南 研修室「大楠」】			
07:00 - 08:30	朝食 (宿泊者全員)		レストラン「ACTY(アクティ)」
	チェックアウト ・カードキーの返却 ・室料以外の請求がある場合は各自で精算 研修室「大楠」へ荷物をもって移動		レセプション
08:45 - 09:00	受付(出席確認)		研修室「大楠」前
09:00 - 10:30	【FC】研究者と社会③「研究を多角的に捉える」		研修室「大楠」
10:40 - 12:10			
12:10 - 13:10	昼食		[昼食注文者]※2 研修室「一色」
13:10 - 14:40	【FC】研究者と社会③「研究を多角的に捉える」		研修室「大楠」
15:00 -	チャーターバスに乗車。JR 逗子駅に向けて出発。		ロフォス湘南駐車場
15:30	JR 逗子駅到着。解散。		JR 逗子駅
4月11日(金)【オンデマンド講義】			
【FC】研究者のための伝える技術(Writing & Presentation) [日本語または英語(いずれかを受講のこと)]			
【FC】研究者と社会①「研究者倫理」			
※両課題の提出締め切り: 2025 年 5 月 31 日(土)			

※1: 各室のカードキーは、4月8日(火)の受付時に配布される封筒に同封されていますので、直接、部屋に入室できます(各自で、チェックインする必要はありません)。

※2: 昼食および夕食注文者は、レストランに入室の際、食券をスタッフに提示してください。

2. 授業概要

【授業時間割】

対面授業			
基本時限	4月8日(火)	4月9日(水)	4月10日(木)
1時限		9:00~11:00 (120分) アカデミア探訪 (パネル ディスカッション)	9:00-10:30 研究者と社会③ 研究を多角的に捉える
2時限		11:10~12:10 (60分) アカデミア探訪 (研究サイクルの作成)	10:40-12:10 研究者と社会③ 研究を多角的に捉える
昼食	(各自で用意)		
3時限	13:00-13:15 入学オリエンテーション 13:15-14:00 メンタルヘルス講習会 14:15-14:50 入学式	13:10 - 14:40 (90分) アカデミア探訪 (学生企画委員からの 研究生活、研究活動に 関する発表)	13:10-14:40 研究者と社会③ 研究を多角的に捉える
4時限	15:30-17:00 (90分) アカデミア探訪 (学生企画委員との 自己紹介セッション)	14:50-16:20 研究者と社会② 研究の社会史	(バスで帰路へ)
5時限	17:00-17:15 FC諸案内 17:30-19:00 懇親会	16:30~16:50 写真撮影	
場所	総研大葉山キャンパス 共通棟2F 講堂	ロフォス湘南「大楠」	ロフォス湘南「大楠」
	ロフォス湘南「大楠」		

オンディマンド授業
受講期間 4月11日(金)～5月31日(土)
研究者と社会① 研究者倫理
*研究者のための“伝える”技術(ライティング) ・英語、または ・日本語
*研究者のための“伝える”技術(プレゼンテーション) ・英語、または ・日本語

- * 各オンディマンド授業では、主に**動画教材の視聴と課題の提出**が求められています。4月11日(金)は、オンディマンド授業を集中的に受講できる日として設定されていますが、当日受講が難しい方は、**各授業の課題提出が5月31日(土)まで**に設定されていますので、それまでに受講と課題の提出をお願いいたします。
- * 研究者のための“伝える”技術は、英語または日本語のコースの1つを受講してください。
- * オンディマンド授業に関する質問送信先:cepd_edu@ml.soken.ac.jp

アカデミア探訪

概要

「アカデミア探訪」では、在学生によるプレゼンテーションと教員によるパネルディスカッションを通じて、総研大でおこなわれる研究活動の多様性と共通性に触れ、これから始まる研究生生活のイメージを膨らませるとともに、異分野の学生・教員との交流を深めます。

内容

パネルディスカッション (2 時間: 4/9 9:00-11:00)

さまざまな研究分野における課題設定から成果発表に至るまでの「研究サイクル」について、教員によるパネルディスカッションを聞き、質疑応答を行います。

学生企画委員によるプレゼンテーション (4 時間: 4/8 15:15-16:45, 4/11 11:10-12:10, 13:00-14:30)

学生企画委員による、自身の研究内容や研究生生活などの紹介を聞き、質疑応答を行います。

実施教員

石橋嘉一 教育企画開発センター 准教授

研究者と社会

概要

現代社会において、研究者は高度な専門性と共に社会への対応が求められています。とりわけ、近年は研究不正が大きな社会問題となり、研究者がふさわしい倫理規範をわきまえている事の必要性が高まっています。本セッションでは、単に研究者が従うべき倫理規範を教えるだけではなく、その背景となる研究と社会との関係についての理解を深め、研究者が社会において望ましい役割を果たし、研究者のコミュニティが健全に機能するために必要な倫理規範を洞察する能力の涵養を目指します。

内容

第一部 (4 時間 30 分): 研究者倫理 (オンデマンド)

研究活動はしばしば社会の支援に基づいてなされており、また研究結果は大きな社会的影響を持ち得ます。そのため、研究者倫理の遵守は、研究者の社会的責任の重要な要素となっています。第一部では、ワークと講義を通じて、研究者倫理に関する様々な話題について考察し、研究を行う上での基礎的な作法について学びます。

第二部 (1 時間 30 分): 研究の社会史 (4/9 14:40-16:10)

研究者の社会的な役割と責任は、時代と共に変化し、現在あるのはそのような歴史的経緯の産物です。また、研究のもたらす長期的な影響を考えるのには、歴史を振り返ることが不可欠です。第二部では、研究者が職業として成立してきた過程、研究者と国家や産業との間で生じた関係の変化について学びます。特に 20 世紀の戦争を通じて顕在化してきた研究者の社会的責任に注目します。

第三部 (4 時間 30 分): 研究を多角的に捉える (4/10 9:00-10:30, 10:40-12:10, 13:00-14:30)

現代の研究活動は、それをとりまく支援制度や地域からの理解といった基盤なしでは成り立ちません。同時に研究活動の成果は、時に社会や人々に深刻な影響を与えることがあり、そのために研究者は社会の様々な相手に対して、自らの研究に関する説明が求められるようになっていきます。その際、ステークホルダー (利害関係者) によって問題の捉え方が異なることがあります。第三部では、このような問題について、ワークショップと講義を通じて考えていきます。

実施教員

大西勇喜謙 統合進化科学コース 講師(第一部:研究者倫理)
飯田香穂里 統合進化科学コース 准教授(第二部:研究の社会史)
眞山 聡 教育企画開発センター 特任講師(第三部:研究を多角的に捉える)

研究者のための“伝える”技術

概要

口述や文章で自分の考えを明確に伝える能力は、研究者にとって不可欠です。このセッションの目的は、基本的な科学ライティングおよびプレゼンテーションのスキルを開発することです。読み手や聴衆に自分の考えをより理解してもらいやすくするような文章の構造や、効果的なプレゼンテーションの作り方を学びます。

授業言語：「英語」を選択した場合

Content

Scientific Writing & Academic Presentation (on-demand)

Scientific Writing The lecture will focus on basic strategies for making your writing easier to understand for the reader. We will briefly cover overall paper structure and focus on the structure of sentences and paragraphs. In addition, you will also learn strategies for avoiding confusing language and highlighting key information. These points will be illustrated using simple, concrete examples. In addition, you will reinforce these techniques through several practice exercises.

Academic Presentation Academic presentation covers how to orally communicate your research in a limited time with slides or a poster, with the goals of not only disseminating your findings but also eliciting valuable feedback from the audience. In this lecture, you will learn fundamental skills to improve your presentations, including structuring your talk, making effective visual aids, and incorporating the visual materials into your talk.

Instructors

Jeremiah S. Sechrist, Special-Appointment Lecturer, Center for Educational Planning and Development (CEPD)

Taji Gohmaru, Lecturer, National Institute of Genetics

授業言語：「日本語」を選択した場合

内容

パート1：ライティング（オンディマンド）

研究者が書く文章は、自らの意見を説明し、読者に理解してもらうことを目的としています。読者に理解される文章を書くには、自分の書いたものを客観的に読み、推敲できることが求められます。そこでまず講義では、「文章」の成り立ちを知ったうえで、文章の論理的な流れをデザインする「アウトライン」と、文書の構成単位である「パラグラフ」の構造について理解します。そして、文章の最小単位である「センテンス(文)」の推敲例を多く示しながら、「よいセンテンス」の要素について説明します。続いて様々な視点から推敲を重ねることの重要性を、実習を通じて体感します。具体的には、「アウトライン」とはなにかを単文を使った練習問題によって学びます。続いて「パラグラフ」と「センテンス」を対象に、文章を推敲する基礎的なスキルを学びます。

パート2：プレゼンテーション（オンディマンド）

プレゼンテーション（研究発表）とは、限られた時間の中で「絵」を使って聴衆に直接「話す」ことです。その目的は、自分の研究成果を伝えるだけでなく、その場で起こる議論を通じて聴衆から直接フィードバックを得ることです。その形式には、スライドを使った口頭発表とポスター発表があります。そこで本講義では、口頭発表とポスター発表の特徴を説明します。続いて、聴衆が“わかる”発表を作ることを目指して、それぞれの発表形式ごとに「絵の作り方」の基本的な技術を主に紹介します。

実施教員

木下充代 統合進化科学研究センター 准教授

3. 撮影と録画について

【総研大による写真撮影および録画について】

- 総研大広報社会連携係は、広報活動の一環として、入学式及びフレッシュマンコースにおいて、写真撮影や録画を行います。撮影されることを希望しない場合は、事前にスタッフにお申し出ください。

総研大総合企画課 広報社会連携係

- 総研大教育企画開発センターでは、フレッシュマンコースにおいて、記録目的で一部録画を行う場合があります。録画されることを希望しない場合は、事前にスタッフにお申し出ください。

総研大教育企画開発センター

【参加者による写真撮影および録画について】

参加者によるコース中の撮影および録画については、次の点に留意してください。

- 授業および講演の撮影および録画は、原則、教育企画開発センターが許可するもの以外は禁止です。
- 授業中の成果物撮影は、個人利用に限ったものであれば禁止ではありませんが、他者のプライバシーに配慮し、事前に許可を得る等してください（特にインターネット掲載には注意してください）。いずれも授業進行の妨げにならない範囲で行ってください。

ご不明な点はスタッフまでお知らせください。

総研大教育企画開発センター

4. 宿泊施設と講義会場

ロフォス湘南: 〒240-0197 神奈川県三浦郡葉山町上山口 1560-44

(<http://www.gakuin.gr.jp/hotel/>)

Tel: 046-858-1322

- 部屋タイプ: 参加者は、シングルまたはツイン/ダブルルームの1名利用となります。部屋タイプの希望は受け付けておりません。
- 各室の設備およびアメニティ等については、次のサイトをご参照ください。
<https://www.gakuin.gr.jp/hotel/room/>
- 4月8日(火)宿泊施設へのチェックインについて: 宿泊する部屋のカードキーは、4月8日(火)の受付時に配布される封筒の中に同封されていますので、各自でチェックインする必要はありません(初日、ロフォス湘南へ移動後、そのまま各室に入室できます)。カードキーは4月10日(木)のチェックアウト時まで、紛失しないよう各自で保管してください。
- 4月8日(火)懇親会について: 4月8日(火)17:30よりロフォス湘南で開催される懇親会は、全員参加となります(参加費無料)。懇親会場に入室の際は、受付時に配布された封筒にカードキーとともに同封されている懇親会チケットをホテルスタッフにお渡しください。
- 4月9日(水)及び10日(木)の朝食について(宿泊者全員): 朝食は、朝07:00~08:30の間に、レストラン「ACTY(アクティ)」でおとりください。レストランに入る際は、食券をホテルスタッフに提示してください。
- 4月9日(水)及び10日(木)の昼食および夕食について(受講申込フォームでの事前注文者のみ): ロフォス湘南での昼食および夕食を注文した参加者は、所定の時間帯に食事をするようにしてください。
 - ・ 昼食(4/9(水)&4/10(木)): 12:10~13:10 於: 研修室「一色」
 - ・ 夕食(4/9(水)): 17:30~20:00 於: レストラン「ACTY(アクティ)」入室の際は、食券をホテルスタッフに提示してください。
昼食や夕食を注文していない受講者は、各自で食事をとってください。

- 4月10日(木)チェックアウトについて: チェックアウトは、講義開始まえの出席確認に間に合うよう、各自で余裕をもって行ってください。
 - ・ カードキーを所定の場所に返却し、08:30までにチェックアウトしてください。
 - ・ 室料以外の請求がある場合は、各自で精算してください。
 - ・ チェックアウト後は、研修室「大楠」に、各自荷物をもって移動してください。荷物は講義会場の空いているスペースに置いてください。
- ロフォス湘南の正面玄関は23時にドアが施錠されますので、それ以降にホテルに出入りする場合は、正面玄関脇に設置されているインタフォンでホテルスタッフを呼んでください。
- コース期間中、貴重品は各自で管理してください。各部屋に清掃が入りますので、貴重品を各自の部屋に置く場合は、必ず、各室に設置されている金庫にいれ施錠し、貴重品を部屋に放置しないようお願いします。

5. 諸注意等

- コース期間中は名札を着用してください。
- 4月9日(水)および10日(木)の講義開始前8:45~9:00に、出席確認のため講義会場前で必ず受付をしてください。
- 講義に必要な物品(PC、文房具等)は、各日、持参してください。講義資料は当日配布されます。
- ロフォス湘南から徒歩圏内の店舗はファミリーマート(徒歩約13分)のみとなります(添付資料Iの地図を参照してください)。

6. 医療サービス

➤ 総研大医務室

総研大は、入学式およびフレッシュマンコース期間中、看護師が在中する医務室を以下のとおり開設します。体調不良やケガの際は、速やかに担当教員またはスタッフに申し出てください。

日づけ	場 所※	開 業 時 間
4月8日(火)	総研大葉山キャンパス医務室	12:00~15:00
	ロフォス湘南 研修室控室	15:10~19:00
4月9日(水)	ロフォス湘南 研修室控室	08:45~17:00
4月10日(木)	ロフォス湘南 研修室控室	08:45~15:00

※ 医務室の場所については、添付資料3を参照して下さい。

➤ 緊急医療サービス

(1) 24時間対応の病院

- 湘南鎌倉総合病院 (TEL: 0467-46-1717)
<https://www.skgh.jp/>
- 横須賀市立市民病院 (TEL: 046-856-3136)
<http://www.jadecom.or.jp/jadecomhp/yokosuka-shimin/html/>

(2) 応急処置対応が可能な医療機関

- 横須賀市救急医療センター (TEL: 046-824-3001)
入院の必要のない一時的な応急処置に対応(平日診療時間:20:00~24:00)
(<http://www.yokosukashi-med.or.jp/center>)
- 逗葉地域医療センター (TEL: 046-873-7752)
急患診療時間:20:00~23:00
(<http://zuyou.jp/>)

(3) 医療機関案内コールセンター(緊急性が高くない場合)

- 鎌倉市医療機関案内(年中無休 24 時間対応) (TEL: 0467-24-0099)
- 横須賀市「コールセンター(08:00~20:00) (TEL: 046-822-4000)
(https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/3110/g_info/kyukyuiryo.html)

7. 連絡先

* 総研大フレッシュマンコース事務局

Email: freshman@ml.soken.ac.jp

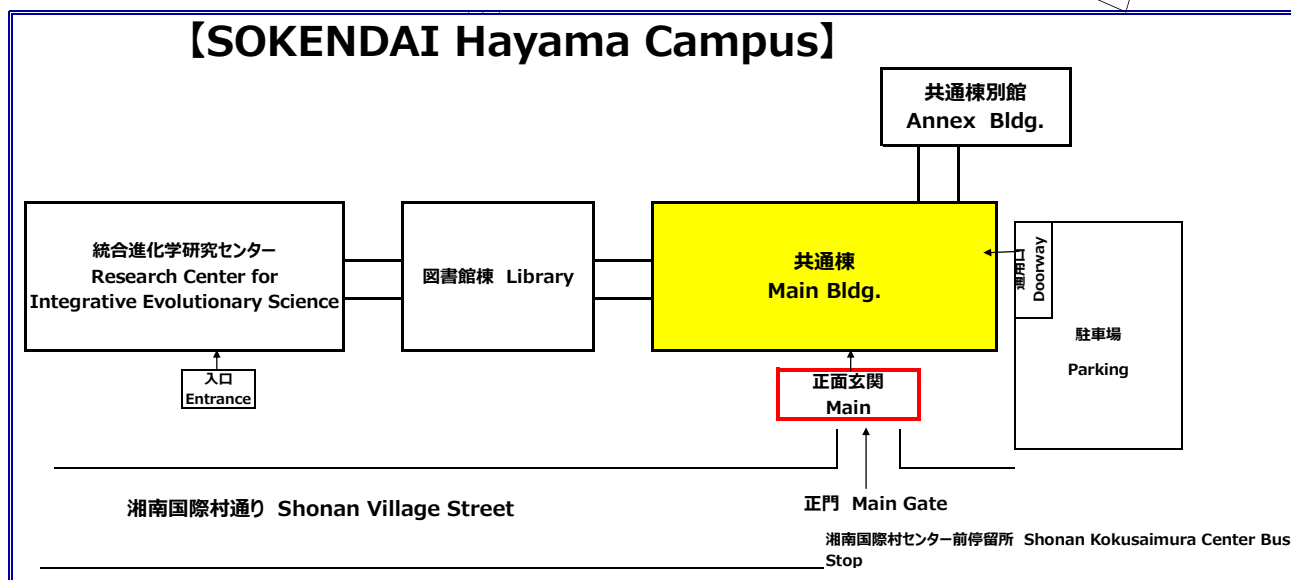
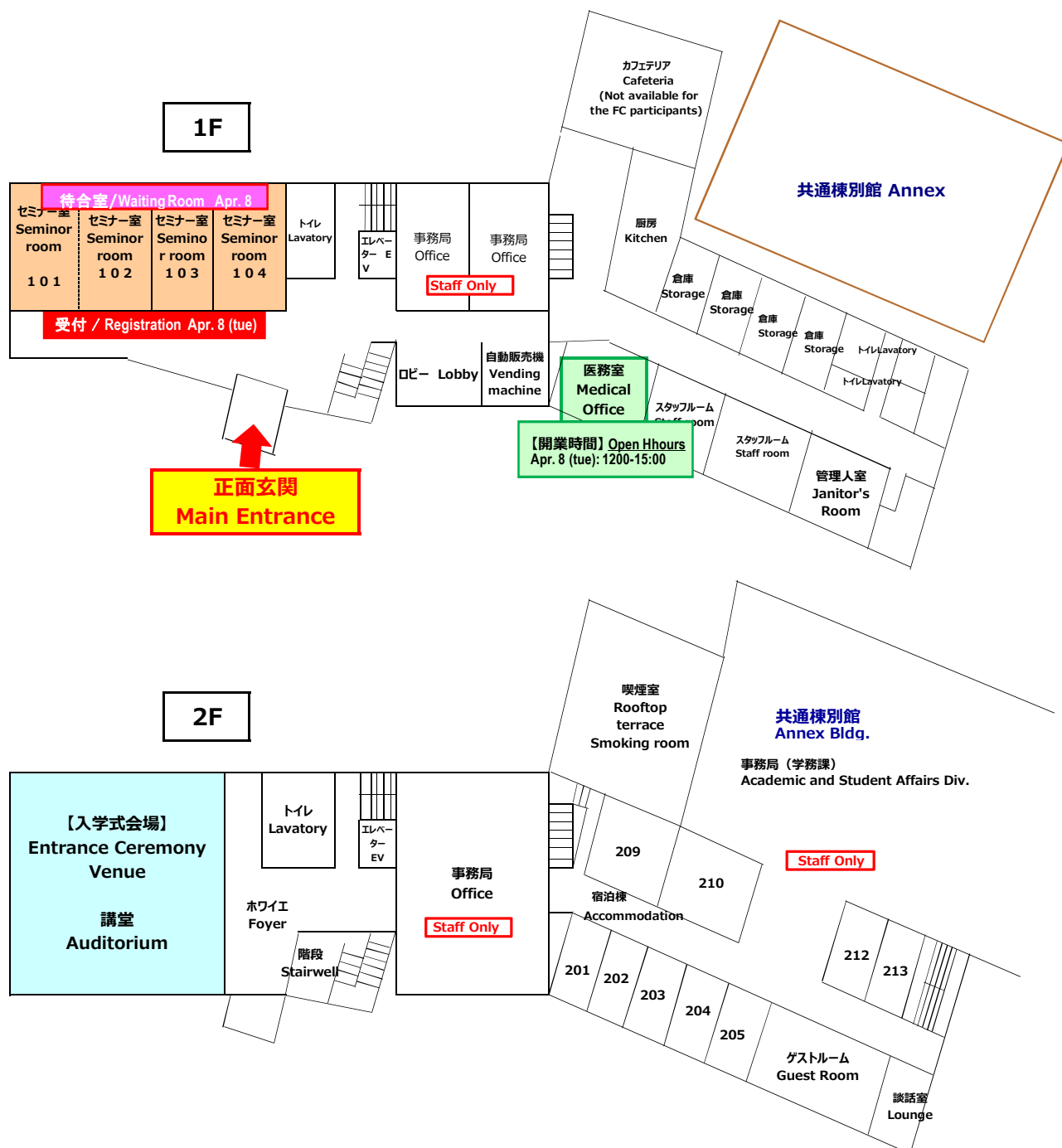
電話番号: 046-858-1647/1583 (オフィスアワー: 08:45~17:30)

* オンディマンド授業に関する質問送信先: cepd_edu@ml.soken.ac.jp

総研大葉山キャンパス 周辺マップ / Map around SOKENDAI Hayama Campus



総研大葉山キャンパスマップ / SOKENDAI Hayama Campus Map



ロフォス湘南マップ / LOFOS Shonan Map

